小学校
６年

おすすめパンフレットを作ろう

松原市立松原北小学校

教科	国語	単元名	発見、日本文化のみりょく

本単元で育む主な情報活用能力

B－STEP３，C－STEP３
G－STEP３

該当番号の詳細内容は「大阪府情報活用能力ステップシート」から確認できます。

単元でつけたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつけたい力）
・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。
・比喩や反復などの表現の工夫に気づく。

（学校図書館等の活用でつけたい力）
・伝えたい日本文化の特徴について、資料から必要な情報を集める。
・集めた情報を整理し、取捨選択する。

単元における学習の展開（全１０時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第１次 （４時間）	・「『鳥獣戯画』を読む」というのはどういうことかについて考える。 ・筆者が「鳥獣戯画」をどう評価しているのかが分かる表現を探す。 ・筆者の魅力を伝える工夫について考える。
第２次 （２時間）	・本やインターネットを使って、自分のおすすめしたい日本文化を探す。（☆）
第３次 （４時間）	・本やインターネットを使っておすすめしたい日本文化を決め、パンフレットに書く情報を集める。（☆） ・どの情報を選べばよいかを精査する。（☆） ・選んだ情報をパンフレットにまとめる。（☆） ・パンフレットにまとめる際の工夫を交流し、自分のパンフレット作りの参考にする。（☆）（本時）

本時のねらい

・友だちのパンフレットの工夫を見つけ、自分のパンフレットづくりにいかす。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント及び指導上の留意点
導入 （５分）	**１．本時のめあてを確認する。** **めあて：友だちのパンフレットを見て、その工夫を参考にしよう**	・自分のパンフレットの工夫を確認して、違いを見つけることができるようにする。 ・保護者投票で一番よかったパンフレットを決めることを伝え、相手意識・目的意識をはっきり持たせる。
展開 （３０分）	**２．友だちとパンフレットを交流し、工夫を見つける。** ・様々なパンフレットを見て、自分とは違う工夫をさがす。 **３．見つけた工夫を発表しあう。**	・選んだ本の中にも様々な興味をひくための工夫があったことを思い出させる。 ・児童の発表を工夫の視点ごとに板書にまとめる。
まとめ （１０分）	**４．友だちの工夫を参考にして、自分のパンフレットにさらに工夫を加える。**	・参考にしたい工夫をメモしておき、次時にも引き続き取り組めるようにする。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

学校図書館や市民図書館と連携し、日本文化についての様々な種類の本を用意したことで、題材を決める際に多くの選択肢の中から児童が興味のあるものを選ぶことができた。その上でインターネットを使うことで自分にとって必要な情報を考え、取捨選択することができた。

保護者から評価を受ける場面を設定したことで、児童が相手意識・目的意識を持つことができ、よりよいものを作ろうと友だちの工夫を参考にしながら、主体的に取り組むことができた。

日本文化についての本を読んでいる様子